



燃料ポンプ交換キット

ディーゼルエンジン搭載のトラクションユニット用

モデル番号 144-4020

取り付け要領

このキットは複数の機械を対象としています。取り付け可能な機械および取り付け手順番号を付属部品の表に掲載しております。機械のモデル番号に合った取り付け手順で作業を行ってください。

安全について

- 燃料の取り扱いに際しては安全に特にご注意ください。燃料は引火性が高く、気化すると爆発する可能性があります。
- 燃料取り扱い前に、引火の原因になり得るタバコ、パイプなど、すべての火気を始末してください。
- 燃料の保管は必ず認可された容器で行ってください。
- エンジン回転中などエンジンが高温の時には、燃料タンクのふたを開けたり給油したりしないでください。

- 締め切った場所では燃料の補給や抜き取りをしないでください。
- ガス湯沸かし器のパイロット火やストーブなど裸火や火花を発生するものがある近くでは、機械や燃料容器を保管格納しないでください。
- 燃料がこぼれたら、エンジンを始動せずにマシンを別の場所に動かし、気化した燃料ガスが十分に拡散するまで引火の原因となるものを近づけないでください。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	—	マシンの準備を行います。
2	燃料ポンプ 燃料フィルタ ホースクランプ ホース	1 1 4 1	Groundsmaster® 360 にポンプを取り付けます。
3	燃料ポンプ 燃料フィルタ ホースクランプ ボルト ¼ x ⅝" ナイロンロックナット ¼" ホース	1 1 4 2 2 1	グラッドマスター 3280 にポンプを取り付けます。
4	燃料ポンプ 燃料フィルタ ホースクランプ タッピングねじ ¼ x ½" ホース	1 1 4 1 1	グラッドマスター 7200 または 7210 にポンプを取り付けます



手順	内容	数量	用途
5	燃料ポンプ	1	グランドマスター 4000 にポンプを取り付けます。
	ホースクランプ	4	
	キャリッジボルト $\frac{1}{4} \times \frac{3}{4}$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	2	
	ホース	1	
6	燃料ポンプ	1	Groundsmaster® 3500 シリーズおよび Reelmaster® 3100 と 3500 シリーズの機械にポンプを取り付けます。
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ "	2	
	燃料ポンププレート	1	
ホース	1		
7	燃料ポンプ	1	グランドマスター 4500 と 4700 および リールマスター 7000 にポンプを取り付けます。
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ホース	1	
8	燃料ポンプ	1	グランドマスター 4300 またはリールマスター 5000 シリーズの機械にポンプを取り付けます。
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ "	2	
	ホース	1	
9	燃料ポンプ	1	リールマスター 6700 にポンプを取り付けます。
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	2	
ホース	1		
10	燃料ポンプ	1	マルチプロ 5800 にポンプを取り付けます。
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	スパーサ	1	
	ホース	1	
11	燃料ポンプ	1	ワークマン MDX-D にポンプを取り付けます。
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	2	
ホース	1		
12	燃料ポンプブラケット	1	ワークマン HDX-D にポンプを取り付けます。
	燃料ポンプ	1	
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	2	
	ボルト M8 x 20 mm)	1	
ホース	1		

手順	内容	数量	用途
13	燃料ポンプブラケット	1	Z マスター にポンプを取り付けます。
	燃料ポンプ	1	
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	2	
	ホース	1	
14	燃料ポンプブラケット	1	グリーンズマスター GR3250 にポンプを取り付けます。
	燃料ポンプ	1	
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "	1	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	1	
	ホース	1	
15	燃料ポンププレート	1	グリーンズマスター GR3420 と GR3420 にポンプを取り付けます。
	燃料ポンプ	1	
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	2	
	ホース	1	
16	燃料ポンプ	1	デインゴ TX 1000 にポンプを取り付けます。
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "	2	
	ホース	1	
17	燃料ポンププレート	1	デインゴ TX 525 にポンプを取り付けます。
	燃料ポンプ	1	
	燃料フィルタ	1	
	ホースクランプ	4	
	ボルト $\frac{3}{8} \times 1$ "	2	
	ナイロンロックナット $\frac{3}{8}$ "	2	
	タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ "	1	
	ホース	1	

注 どの機械に取り付ける場合であっても、必ず燃料ホースを確認し必要に応じて交換してください。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

1. 平らな場所に駐車する。

2. 駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを停止する。
4. アタッチメントを降下させる。
5. エンジン停止後に機体が十分に冷えてからキットの取り付けを行う。
6. どのような作業でも、その前にバッテリーのマイナス (-) ケーブルを外すこと。

2

Groundsmaster® 360 への 取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
グランドマスター 360 2WD	31230
グランドマスター 360 4WD	31223
グランドマスター 360 4WD	31236

この手順では **図 1** と **図 2** を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付け。

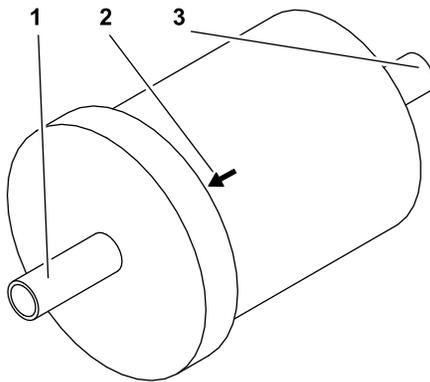


図 1

g368968

1. 出口が燃料ポンプを向く
2. 矢印が燃料ポンプを向く
3. 入口

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。ボルト類は捨てない。

4. 新しい燃料ポンプを取り付けるフレームチューブの上穴、ポンプの上穴を使用し、先ほど外したボルト類を使う。
5. ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
6. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
7. ホースにホースクランプを2個通す。
8. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
9. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
10. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

3

グランドマスター 3280 にポンプを取り付けます。

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "
2	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "
1	ホース

手順

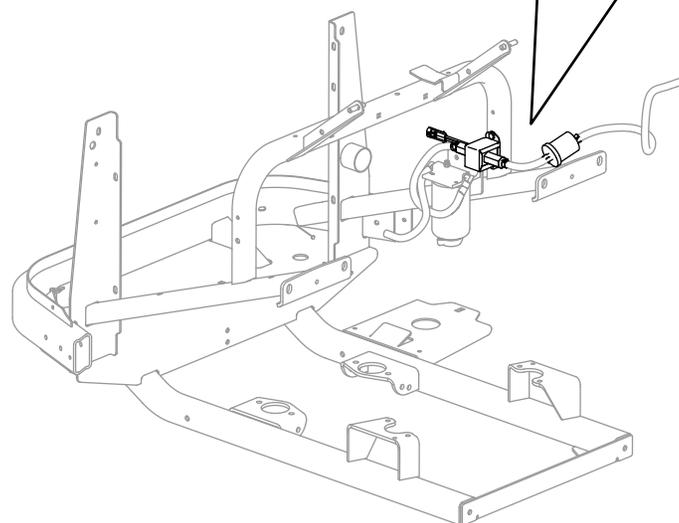
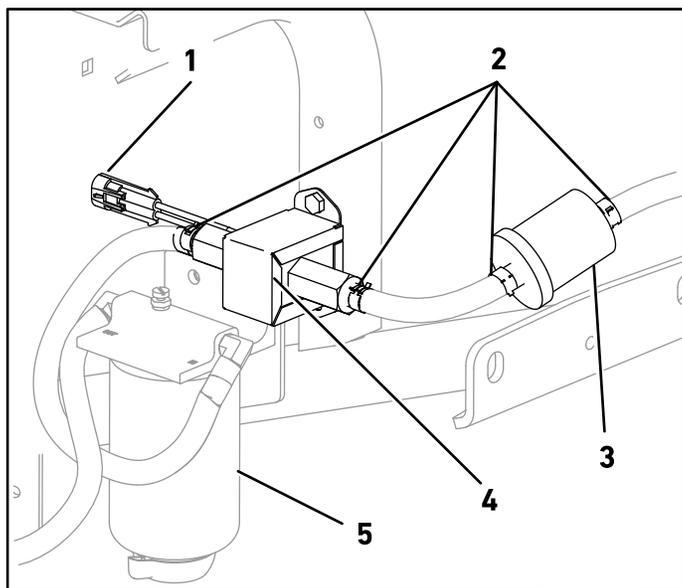
この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
グランドマスター 3280	30344
グランドマスター 3280	30345

この手順では図 1 と図 3 を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。外したボルト類は廃棄する。
4. 新しい燃料ポンプを機体フレームに固定するボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ " 2 本とロックナット $\frac{1}{4}$ " 2 個を使用する。
5. ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
6. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
7. ホースにホースクランプを2個通す。
8. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
9. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
10. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。



g368644

図 2

1. 燃料ポンプのコネクタ
2. ホースクランプ
3. 燃料フィルタ
4. 燃料ポンプ
5. ウォーターセパレータ

4

グランドマスター 7200 または 7210 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
1	タッピングねじ 1/4 x 1/2"
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
グランドマスター 7200	30495
グランドマスター 7200	30495TC
グランドマスター 7200	30487TC

この手順では **図 1** と **図 4** を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付け。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。ボルト類は捨てない。
4. 新しいポンプを取り付けるポンプの下穴、フレームの既存の穴を使用し、タッピングねじ 1/4 x 1/2" で取り付ける。
5. ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
6. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
7. ホースにホースクランプを2個通す。
8. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
9. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。

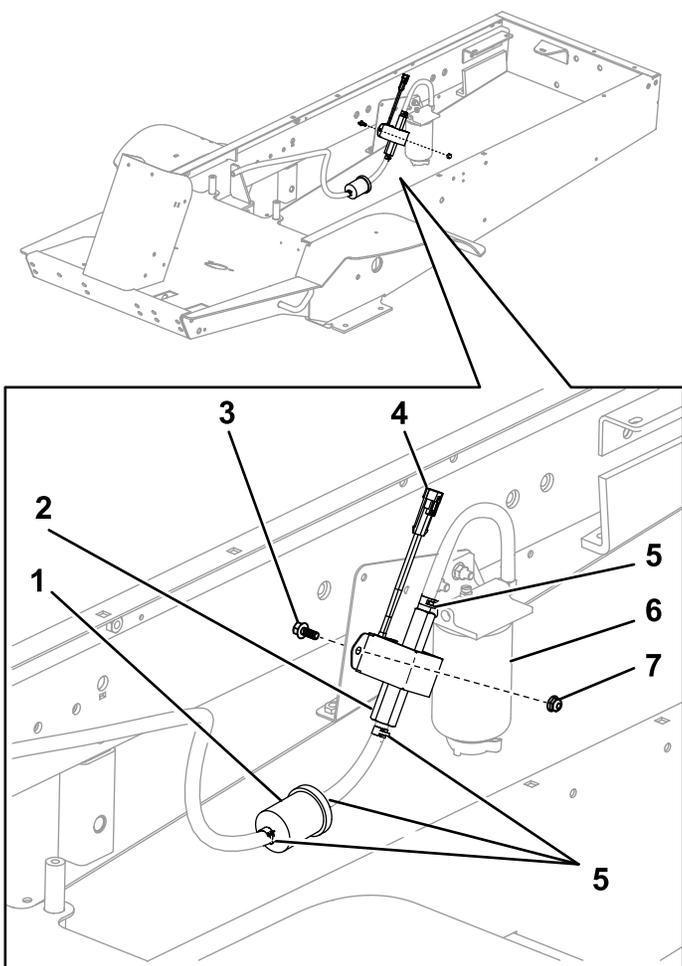


図 3

g368642

1. 燃料フィルタ
2. 燃料ポンプ
3. ボルト 1/4 x 5/8"
4. 燃料ポンプのコネクタ
5. ホースクランプ
6. ウォーターセパレータ
7. ロックナット 1/4"

10. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

5

グランドマスター 4000 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
4	ホースクランプ
2	キャリッジボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{3}{4}$ "
2	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
グランドマスター 4100	30604
グランドマスター 4000	30605
グランドマスター 4010	30635
グランドマスター 4110	30643

この手順では **図 5** を使用してください。

注 この機械にはフィルタを取り付けないでください。

1. 燃料ポンプとフィルタに接続されているホースにクランプを掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。外したボルト類は廃棄する。
4. 新しい燃料ポンプを取り付けるキャリッジボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{3}{4}$ " 2本とロックナット $\frac{1}{4}$ " 2個を使用する。
5. ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
6. エンジンに行く既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
7. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

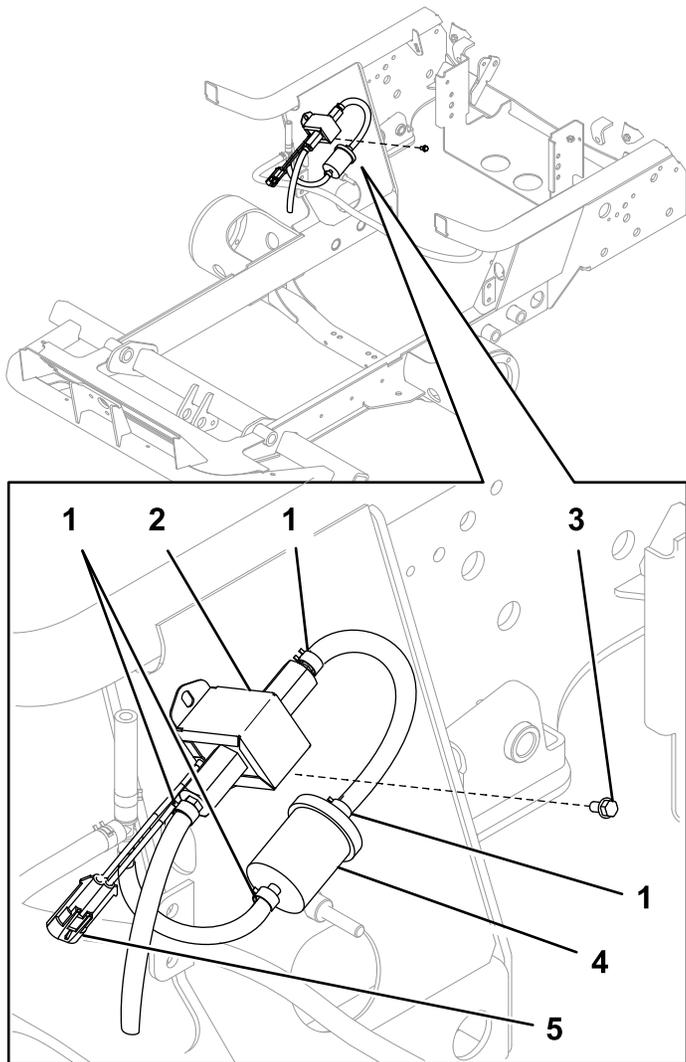


図 4

g368647

- | | |
|--------------------------------------------|---------------|
| 1. ホースクランプ | 4. 燃料フィルタ |
| 2. 燃料ポンプ | 5. 燃料ポンプのコネクタ |
| 3. タッピングねじ $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{2}$ " | |

6

Groundsmaster® 3500 シリーズおよび Reelmaster® 3100 と 3500 シリーズの機械への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	タッピングねじ ¼ x ½"
1	燃料ポンププレート
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
グランドマスター 3500-D	30807
グランドマスター 3500-D	30839
グランドマスター 3500-D	30849
リールマスター 3100	03170
リールマスター 3100	03171
リールマスター 3105	03174
リールマスター 3550	03910
リールマスター 3555	03820
リールマスター 3575	03821

この手順では [図 1](#) と [図 6](#) を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。ボルト類は捨てない。
4. ポンププレートに新しいポンプを取り付けるタッピングねじ ¼ x ½" 2本で取り付ける。
5. ポンププレートと新しいポンプをエンジブロックに取り付ける既存のボルト類を使用する。

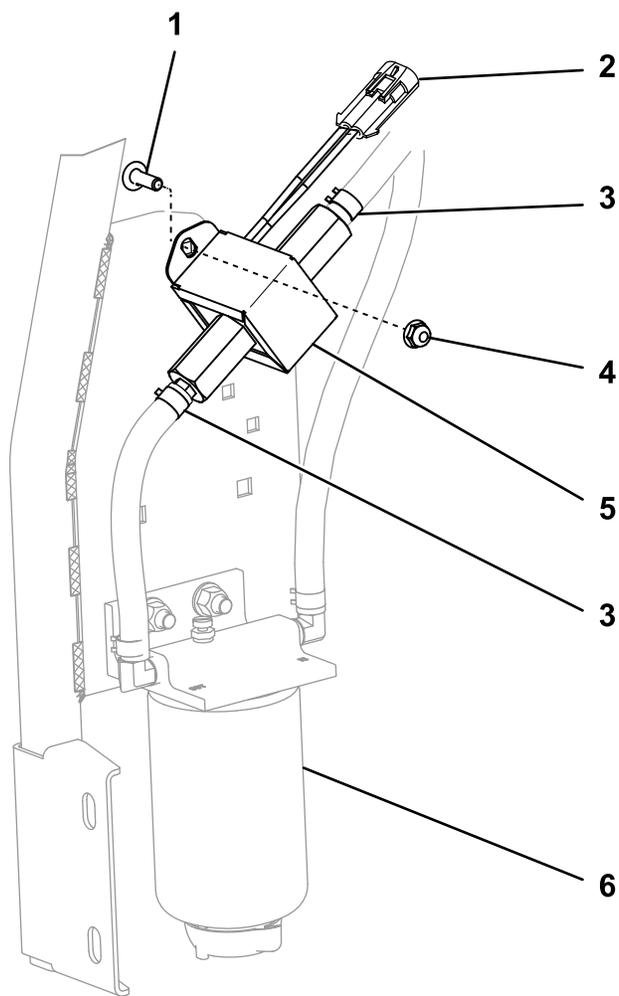


図 5

g368645

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. キャリッジボルト ¼" x ¾" | 4. ロックナット ¼" |
| 2. 燃料ポンプのコネクタ | 5. 燃料ポンプ |
| 3. ホースクランプ | 6. ウォーターセパレータ |

7

Groundsmaster® 4500 と 4700 および Reelmaster® 7000 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号および TE モデルの機械用です。

機種名	モデル番号
グラッドマスター 4500	30873(TE)
グラッドマスター 4700	30874(TE)
グラッドマスター 4500	30893(TE)
グラッドマスター 4700	30899(TE)
リールマスター 7000	03781(TE)

この手順では **図 1** と **図 7** を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付けます。

- 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
- 燃料ポンプから燃料ホースを外す。
- 既存の燃料ポンプを機体から外す。ボルト類は捨てない。
- グラッドマスター 4500 と 4700 では、ポンプの上穴を使ってフレームに取り付け、既存のボルト類で固定する。
- リールマスター 7000 では、ポンプの両方の穴を使ってフレームに取り付け、既存のボルト類で固定する。
- ウォーターセパレータに接続されている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。クランプでホースを固定する。
- ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
- ホースにホースクランプを2個通す。

- ウォーターセパレータに接続されている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。クランプでホースを固定する。
- ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
- ホースにホースクランプを2個通す。
- ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
- 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。クランプでホースを固定する。
- 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

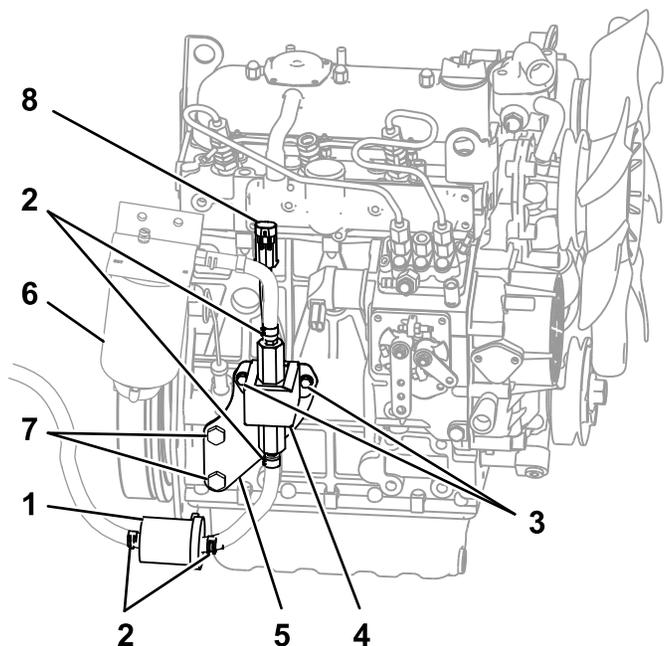


図 6

g368643

- | | |
|-----------------------------------------------|---------------|
| 1. 燃料フィルタ | 5. 燃料ポンププレート |
| 2. ホースクランプ | 6. ウォーターセパレータ |
| 3. タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ " | 7. 既存のボルト |
| 4. 燃料ポンプ | 8. 燃料ポンプのコネクタ |

9. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
10. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。クランプでホースを固定する。
11. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

8

グランドマスター 4300 または リールマスター 5000 シリーズ への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	タッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号および TE モデルの機械用です。

機種名	モデル番号
グランドマスター 4300	30853
リールマスター 5010-H	03674
リールマスター 5410	03675
リールマスター 5510	03676(TE)
リールマスター 5610 4WD	03678(TE)

この手順では **図 1** と **図 8** を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。外したボルト類は廃棄する。
4. 既存の穴を使用して新しいポンプをフレームに取り付けるタッピングねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ " 2本で取り付ける。
5. エンジンに接続されている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。クランプでホースを固定する。
6. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
7. ホースにホースクランプを2個通す。
8. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。

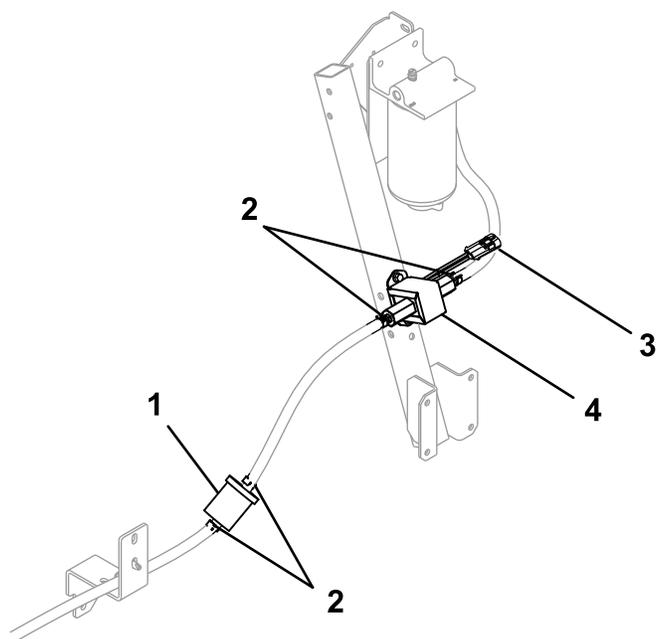


図 7

g368646

- | | |
|------------|---------------|
| 1. 燃料フィルタ | 3. 燃料ポンプのコネクタ |
| 2. ホースクランプ | 4. 燃料ポンプ |

9. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。クランプでホースを固定する。
10. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

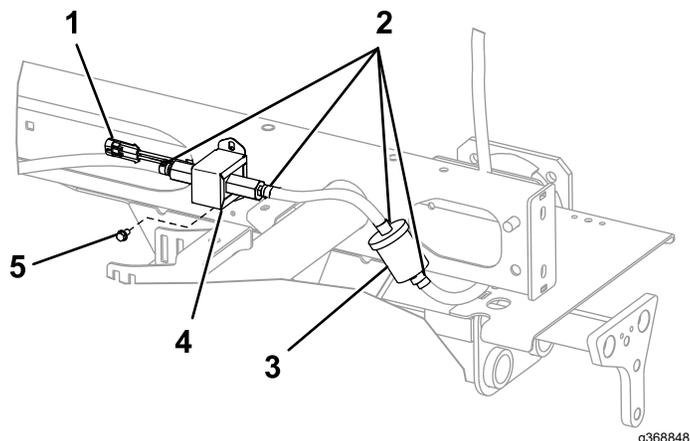


図 8

- | | |
|---------------|--------------------------------------------|
| 1. 燃料ポンプのコネクタ | 4. 燃料ポンプ |
| 2. ホースクランプ | 5. タッピングねじ $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{2}$ " |
| 3. 燃料フィルタ | |

9

リールマスター 6700 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "
2	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
リールマスター 6700	03813

この手順では [図 1](#) と [図 9](#) を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。ボルト類は捨てない。
4. プレートにあるスロットに新しい燃料ポンプを取り付けるボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ " 2本とロックナット $\frac{1}{4}$ " 2個を使用する。
5. エンジンに接続されている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。クランプでホースを固定する。
6. ウォーターセパレータに接続されている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。
7. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
8. ホースにホースクランプを2個通す。
9. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
10. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。クランプでホースを固定する。

11. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

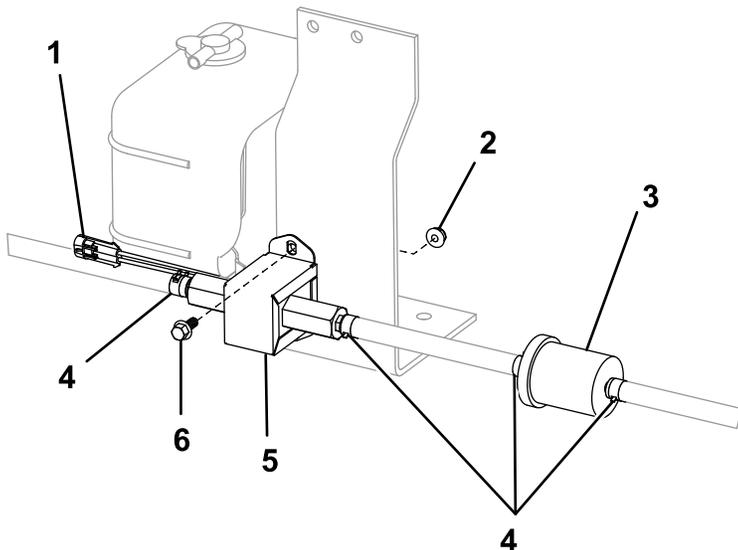


図 9

g368859

- | | |
|---------------------------|----------------------------------------|
| 1. 燃料ポンプのコネクタ | 4. ホースクランプ |
| 2. ロックナット $\frac{1}{4}$ " | 5. 燃料ポンプ |
| 3. 燃料フィルタ | 6. ボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ " |

10

Multi Pro[®] 5800 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
1	スペーサ
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
マルチプロ 5800	41393

この手順では図 1 と図 10 を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

- 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
- 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
- 既存の燃料ポンプを機体から外す。ボルト類は捨てない。
- 新しい燃料ポンプを取り付ける上穴、フレームプレートの既存のスロットを使い、先ほど外したボルト類と新しいスペーサを使う。
- ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
- ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
- ホースにホースクランプを2個通す。
- ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
- 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
- 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

11

Workman® MDX-D への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト $\frac{1}{4}$ x $\frac{5}{8}$ "
2	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
MDX-D	07236
MDX-D	07236TC

この手順では [図 1](#)、[図 11](#)、[図 12](#) を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 燃料ポンプにアクセスできるように、座席ベースを外し、タンク固定ストラップを外してタンクをずらす。
2. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
3. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
4. 既存の燃料ポンプと取り付け用ウレタンを機体から外し、ボルト類ともに廃棄する。
5. フレームの後プレートに [図 11](#) のように直径 7.1mm 9/32" の穴を2つあける。

警告

ドリルを使うときに保護めがねなどを使用しないと金属粉が目に入る恐れがある。

ドリル使用時は必ず保護めがねを着用すること。

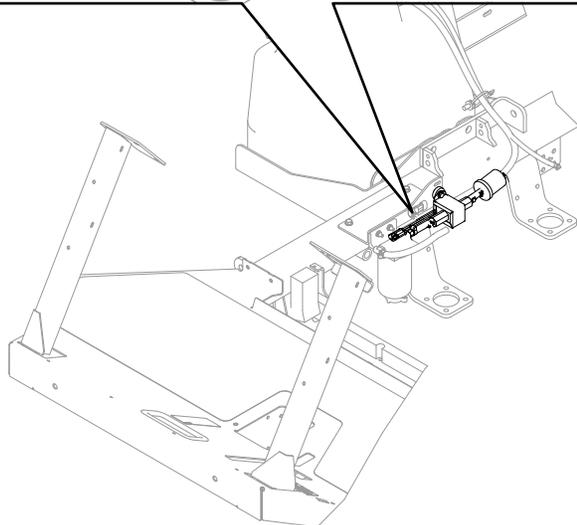
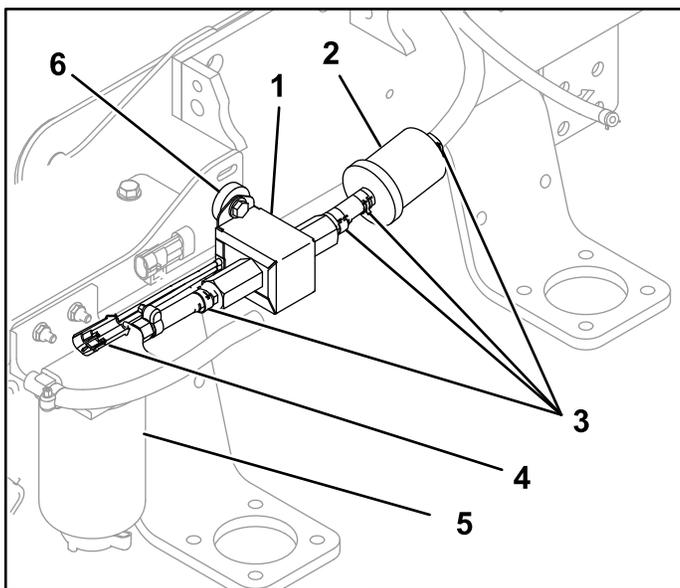


図 10

g368860

1. 燃料ポンプ
2. 燃料フィルタ
3. ホースクランプ
4. 燃料ポンプのコネクタ
5. ウォーターセパレータ
6. スペーサ

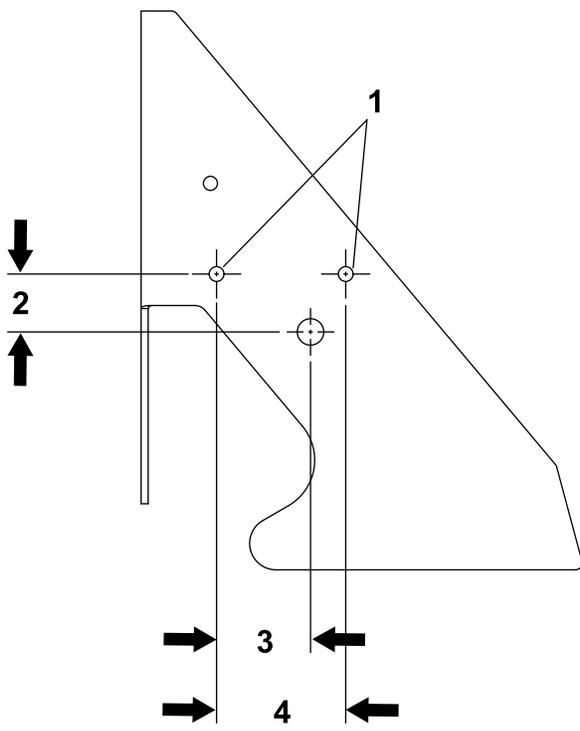


図 11

g368817

- | | |
|-------------|------------|
| 1. 9/32" の穴 | 3. 44.5 mm |
| 2. 28.6 mm | 4. 63.5 mm |

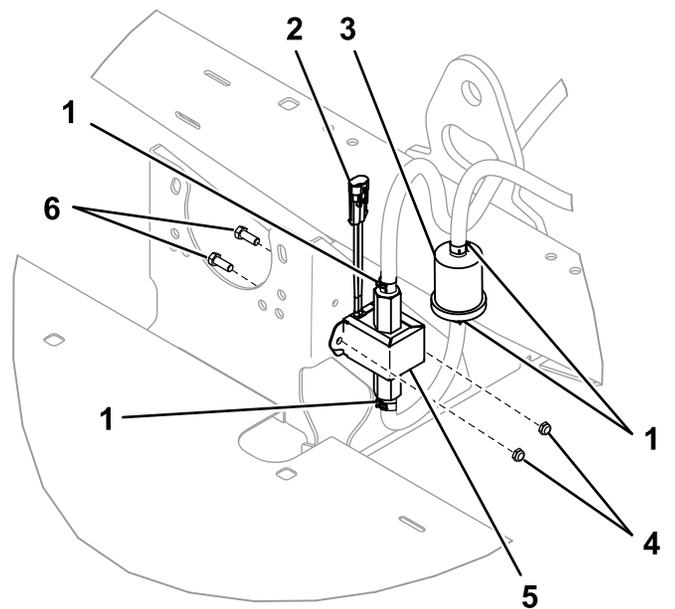


図 12

g368861

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. ホースクランプ | 4. ロックナット 1/4" |
| 2. 燃料ポンプのコネクタ | 5. 燃料ポンプ |
| 3. 燃料フィルタ | 6. ボルト 1/4 x 5/8" |

6. 新しい穴に燃料ポンプを固定するボルト 1/4 x 5/8" 2本とロックナット 1/4" 2個を使用する。
7. 既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。
8. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
9. ホースにホースクランプを2個通す。
10. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けられたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
11. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。クランプでホースを固定する。
12. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

12

ワークマン HDX-D シリーズへの取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプブラケット
1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト 1/4 x 5/8"
2	ナイロンロックナット 1/4"
1	ボルト M8 x 20 mm)
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

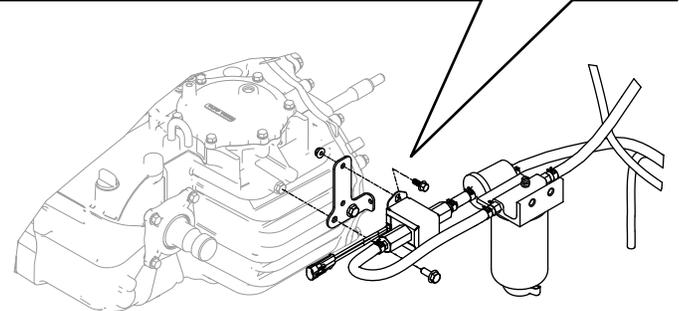
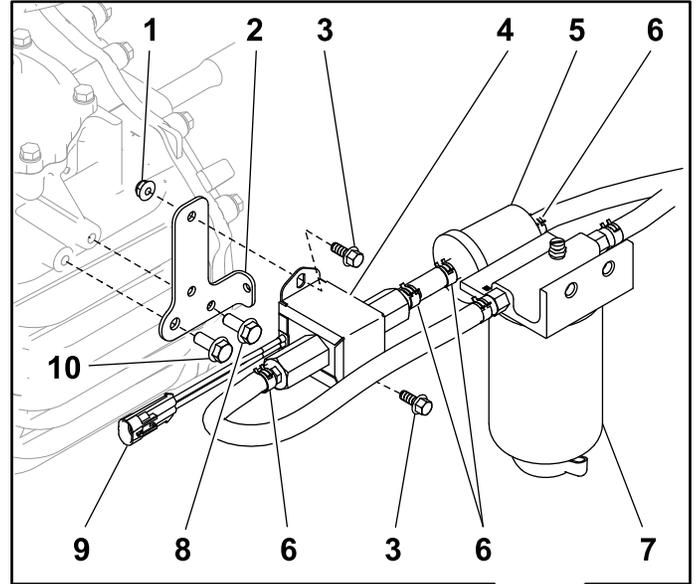
機種名	モデル番号
HDX-D	07379
HDX-D	07385
HDX-D	07385TC
HDX-D 4WD	07387
HDX-D 4WD	07387TC

この手順では図 1 と図 13 を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付け。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプと取り付け用ブラケットを機体から外して廃棄する。ボルト類は捨てない。
4. 新しい燃料ポンプを新しいポンプブラケットに固定するボルト 1/4 x 5/8" 2 本とロックナット 1/4" 2 個を使用する。
5. ポンプとブラケットをエンジンに取り付ける既存のボルトと新しいボルト M8 x 20 mm を使用する。
6. ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
7. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。

8. ホースにホースクランプを2個通す。
9. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
10. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
11. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。



g368844

図 13

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. ロックナット 1/4" | 6. ホースクランプ |
| 2. 燃料ポンプブラケット | 7. ウォーターセパレータ |
| 3. ボルト 1/4 x 5/8" | 8. 既存のボルト |
| 4. 燃料ポンプ | 9. 燃料ポンプのコネクタ |
| 5. 燃料フィルタ | 10. ボルト M8 x 20 mm) |

13

Z マスター への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプブラケット
1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "
2	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
Z マスター 7000, 52" カッティングユニット	72266
Z マスター 7000, 60" カッティングユニット	72267
Z マスター 7000, 72" カッティングユニット	72274
Z マスター 7000, 132 cm カッティングユニット	72264TE
Z マスター 7000, 152 cm カッティングユニット	72265TE
Z マスター 7000, 132 cm カッティングユニット	72279TE
Z マスター 7000, 72" カッティングユニット	74274
Z マスター 7000, 72" カッティングユニット	74274CP
Z マスター 7000, 60" カッティングユニット	74267
Z マスター 580D, 60" カッティングユニット	74267CP
Z マスター 7000, 52" カッティングユニット	74266
Z マスター 580D, 52" カッティングユニット	74266CP
Z マスター 7000, 132 cm カッティングユニット	74279TE

Z マスター 7000, 152 cm カッティングユニット	74265TE
Z マスター 7000, 132 cm カッティングユニット	74264TE

この手順では図 1、図 14、図 15、図 16を使用してください。

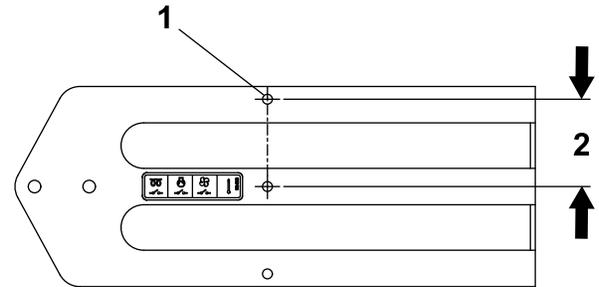
注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを機体から外す。外したボルト類は廃棄する。
4. 米国外で使用されているマシンの場合、図 14 と図 16に示すように、ガードに直径 7.1 mm 9/32" の穴を開ける。

警告

ドリルを使うときに保護めがねなどを使用しないと金属粉が目に入る恐れがある。

ドリル使用時は必ず保護めがねを着用すること。



g368846

図 14

1. 9/32" の穴
2. 63.5 mm

5. 米国内で使用されているマシンの場合、新しいポンプの下穴を使ってポンプを取り付けるボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "とロックナット $\frac{1}{4}$ "を使用する図 15を参照。国内マシンではボルトとナットそれぞれ1個のみ使用する。
6. 国外マシンでは、新しいポンプの両方の穴を使ってポンプを取り付け、ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "2本とロックナット $\frac{1}{4}$ "2個を使用する図 16を参照。
7. ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
8. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
9. ホースにホースクランプを2個通す。

10. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
11. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
12. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

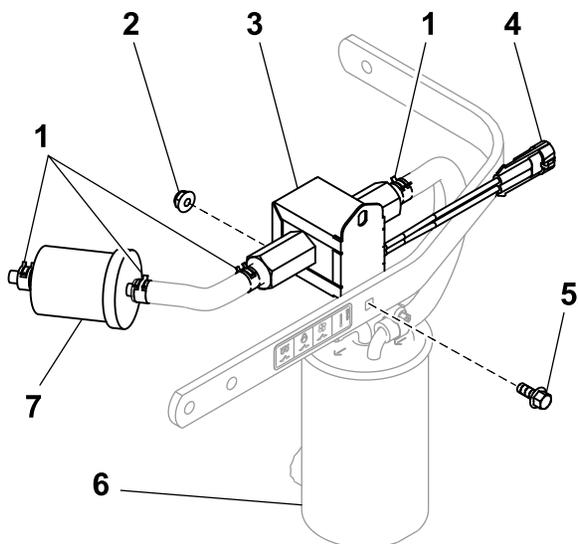


図 15
米国内のマシン

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------------|
| 1. ホースクランプ | 5. ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ " |
| 2. ロックナット $\frac{1}{4}$ " | 6. ウォーターセパレータ |
| 3. 燃料ポンプ | 7. 燃料フィルタ |
| 4. 燃料ポンプのコネクタ | |

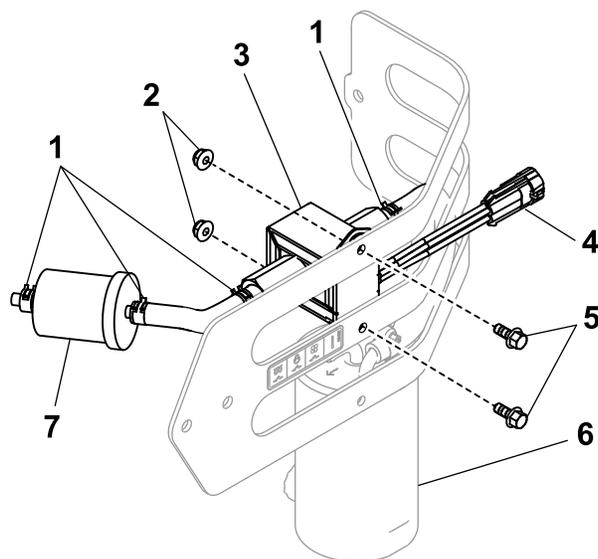


図 16
米国外のマシン

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------------|
| 1. ホースクランプ | 5. ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ " |
| 2. ロックナット $\frac{1}{4}$ " | 6. ウォーターセパレータ |
| 3. 燃料ポンプ | 7. 燃料フィルタ |
| 4. 燃料ポンプのコネクタ | |

14

グリーンズマスター GR3250 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプブラケット
1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
1	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "
1	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
グリーンズマスター GR3250	04384

この手順では図 1 と図 17 を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
2. 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
3. 既存の燃料ポンプを外し、ボルト類と共に廃棄する。
4. 新しい燃料ポンプを取り付けるポンプの上穴、フレームプレートの下穴を使う。
5. ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ " とロックナット $\frac{1}{4}$ " でポンプを固定する。
6. ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
7. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
8. ホースにホースクランプを2個通す。
9. ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けられたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。
10. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
11. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

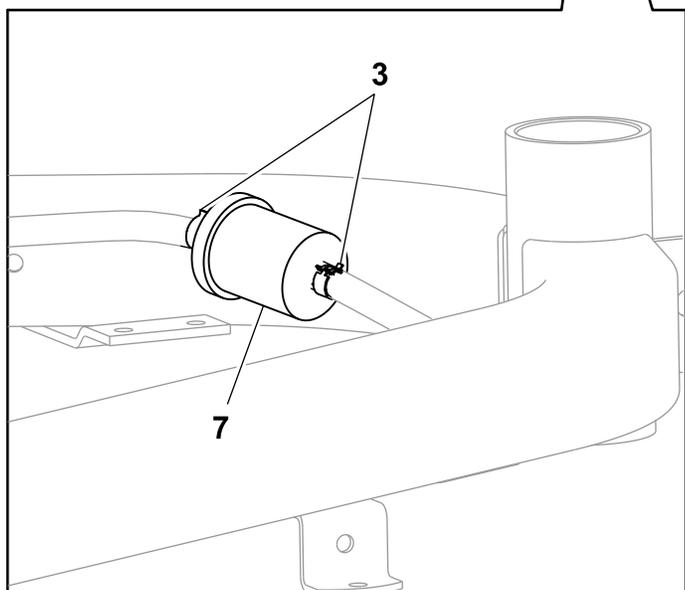
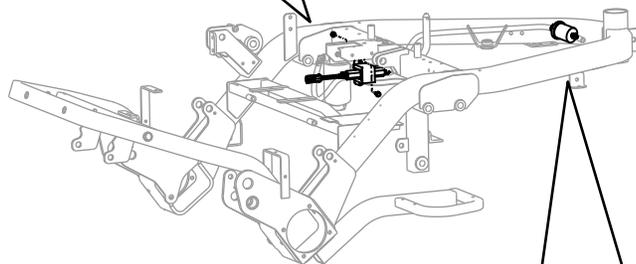
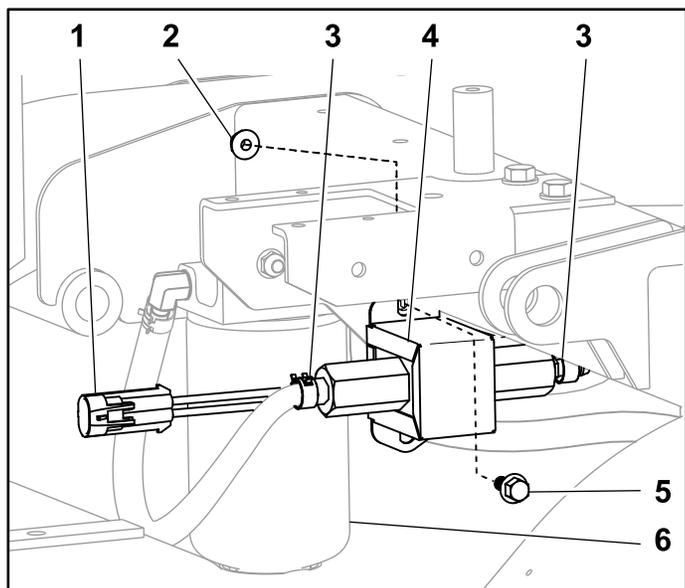


図 17

- | | |
|---------------------------|-------------------------------------------|
| 1. 燃料ポンプのコネクタ | 5. ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ " |
| 2. ロックナット $\frac{1}{4}$ " | 6. ウォーターセパレータ |
| 3. ホースクランプ | 7. 燃料フィルタ |
| 4. 燃料ポンプ | |

15

グリーンズマスター GR3420 と GR3420 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンププレート
1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト 1/4 x 5/8"
2	ナイロンロックナット 1/4"
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

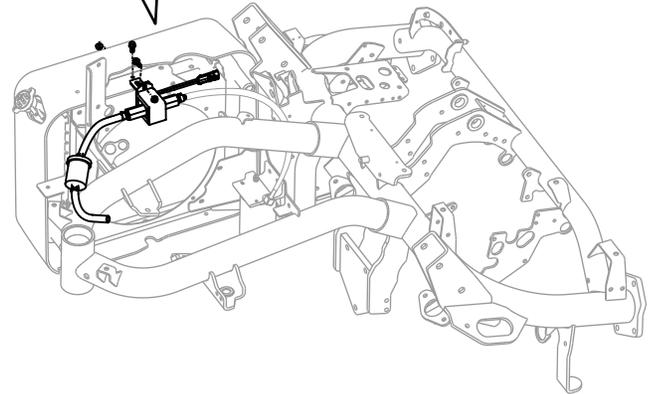
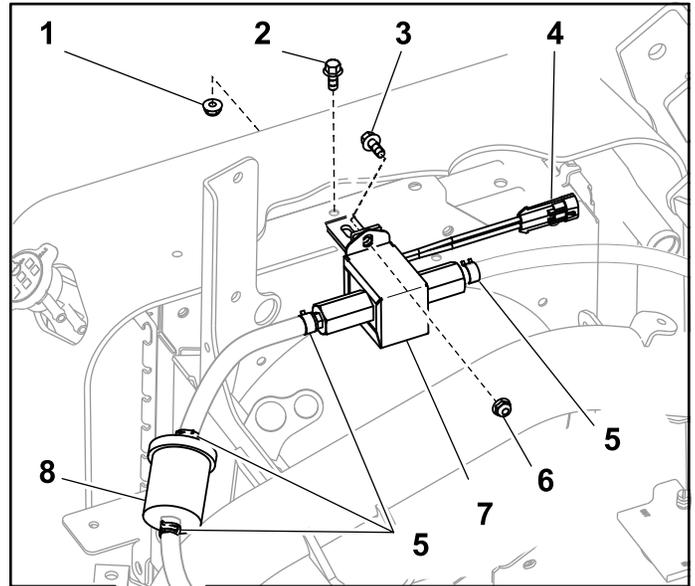
機種名	モデル番号
グリーンズマスター GR3400	04520
グリーンズマスター GR3420	04540

この手順では **図 1** と **図 18** を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付け。

- 既存のポンプを外す前に、ポンプ前後の燃料ホースにクランプ掛ける。これによりポンプ交換作業中の燃料漏れを防止する。
- 既存の燃料ポンプから燃料ホースを外す。
- 既存の燃料ポンプと取り付け用ブラケットをラジエターから外す。ボルト類は廃棄する。
- ラジエターに新しいポンププレートを取り付けるボルト 1/4 x 5/8" とロックナット 1/4" を使用。
- 新しいプレートに新しい燃料ポンプを取り付けるポンプの上穴を使い、ボルト 1/4 x 5/8" とロックナット 1/4" で固定する。
- ウォーターセパレータから来ている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
- ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
- ホースにホースクランプを2個通す。
- ホースをポンプとフィルタに接続し、取り付けしたホースクランプ2個でそれぞれにホースを固定する。

- 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
- 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。



g368980

図 18

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1. ロックナット 1/4" | 6. |
| 2. ボルト 1/4 x 5/8" | 7. 燃料ポンプ |
| 3. | 8. 燃料フィルタ |
| 4. 燃料ポンプのコネクタ | 9. ウォーターセパレータ |
| 5. ホースクランプ | |

16

Dingo® TX 1000 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{5}{8}$ "
2	ナイロンロックナット $\frac{1}{4}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

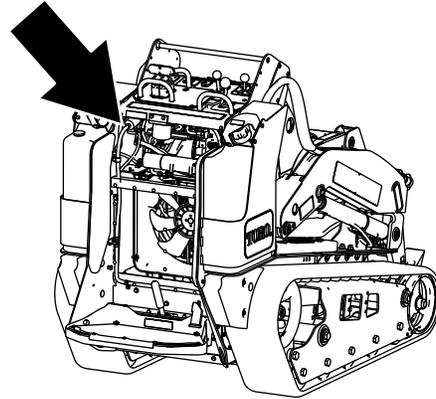
機種名	モデル番号
Dingo TX 1000	22327
Dingo TX 1000	22327G
Dingo TX 1000	22327HD
Dingo TX 1000	22328
Dingo TX 1000	22328HD

この手順では **図 1**、**図 19**、**図 20** を使用してください。

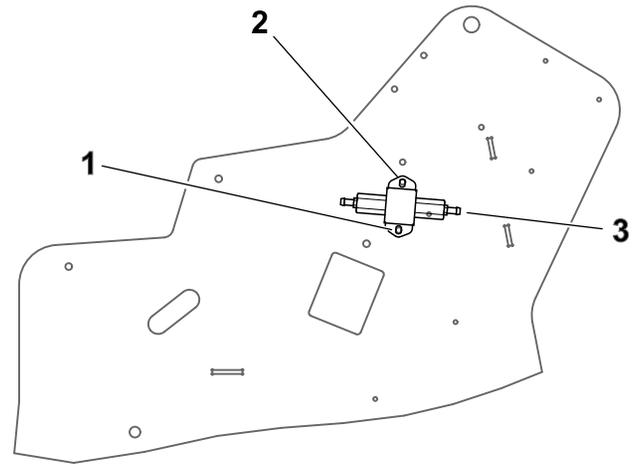
注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存の燃料ポンプのホースクランプを外して燃料ホースを外す。
2. 既存の燃料ポンプを機体から外す。外したボルト類は廃棄する。

3. 新しい燃料ポンプを型紙にして穴の位置を決める。まずポンプの上穴をフレームの既存の下穴に合わせる。ポンプの下穴の位置にマーキングする。



g369878



g381740

図 19

1. ここに $9/32"$ 7.1mm の穴をあける。
2. 既存の穴
3. 新しい燃料ポンプ

4. ポンプを外し、マークした位置に直径 $9/32"$ 7.1 mm の穴をあける。

重要 フレーム内部にあるホースなどを傷つけないよう十分に注意してください。

警告

ドリルを使うときに保護めがねなどを使用しないと金属粉が目に入る恐れがある。

ドリル使用時は必ず保護めがねを着用すること。

5. 新しい燃料ポンプを取り付けるボルト1/4 x 5/8"2本とロックナット1/4"2個を使用し、[図 20](#)のように取り付ける。

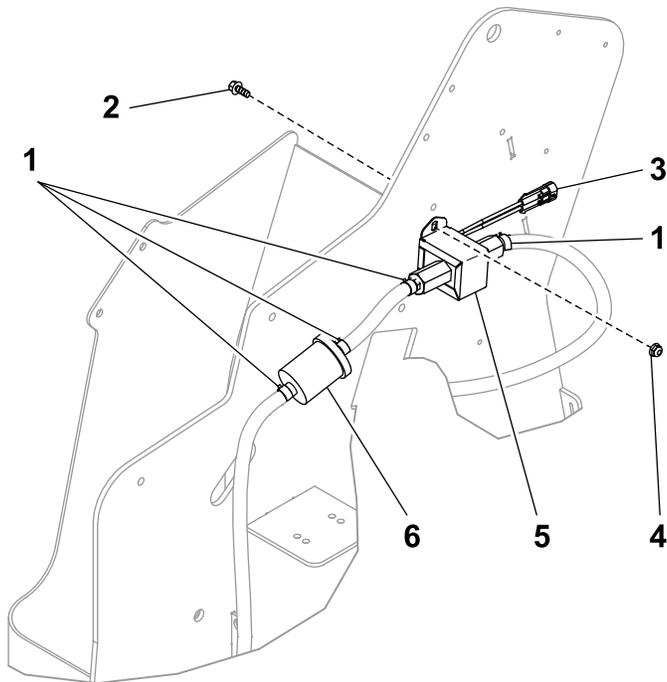


図 20

g369030

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. ホースクランプ | 4. ロックナット1/4" |
| 2. ボルト1/4 x 5/8" | 5. 燃料ポンプ |
| 3. 燃料ポンプのコネクタ | 6. 燃料フィルタ |

17

ディンゴ TX 525 への取り付け

この作業に必要なパーツ

1	燃料ポンププレート
1	燃料ポンプ
1	燃料フィルタ
4	ホースクランプ
2	ボルト $\frac{1}{4}$ x 1"
2	ナイロンロックナット $\frac{3}{8}$ "
1	タッピングねじ $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{2}$ "
1	ホース

手順

この作業手順は以下のモデル番号の機械用です。

機種名	モデル番号
Dingo TX 525	22323
Dingo TX 525	22323G
Dingo TX 525	22324

この手順では[図 1](#)と[図 21](#)から[図 25](#)を使用してください。

注 燃料フィルタを、矢印を燃料ポンプの方に向けて取り付ける。

1. 既存の燃料ポンプのホースクランプを外して燃料ホースを外す。
2. 既存の燃料ポンプをプレートから外す。外したボルト類は廃棄する。

6. エンジンに続いている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
7. 既存の燃料フィルタを外す。
8. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。
9. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。
10. 各ホースの端にホースクランプを取り付ける。
11. 新しく作成したホースで燃料ポンプと燃料フィルタを相互接続し、ホースクランプで固定する。
12. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。

3. プレートから、燃料フィルタキャニスタ用ブラケットを外す。外した金具類は保管する。

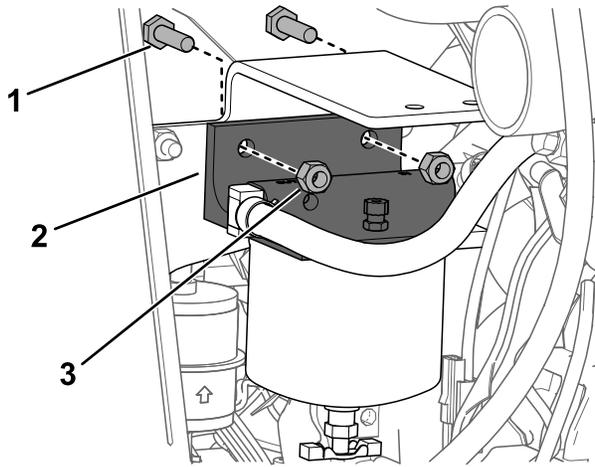


図 21

g382243

1. ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{7}{8}$ " 2本
2. 燃料フィルタキャニスタ用ブラケット
3. ナット $\frac{1}{4}$ " 2個

4. プレートとホースから R クランプを外す。外した金具類は保管する。

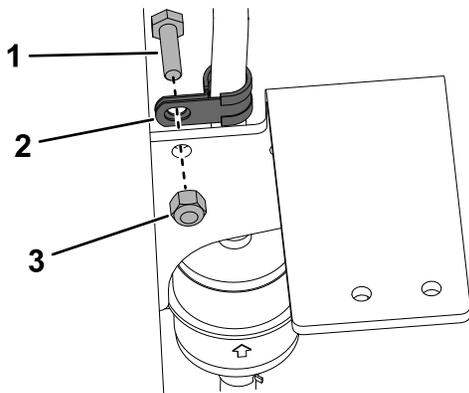


図 22

g382244

1. ボルト $\frac{1}{4} \times \frac{7}{8}$ "
2. R クランプ
3. ナット $\frac{1}{4}$ "

5. プレートを外す。金具類は保管する。

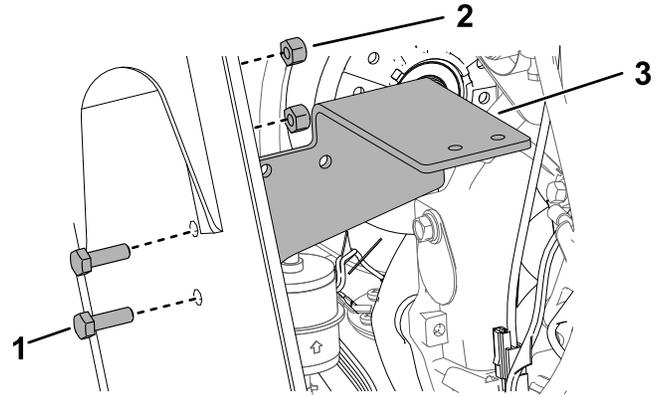


図 23

g381855

1. ボルト, $5/16 \times 1$ " 2本
2. ナット, $5/16$ " 2個
3. プレート

6. プレートに図 24 のように直径 10.3mm $13/32$ " の穴を 2 つあける。

警告

ドリルを使うときに保護めがねなどを使用しないと金属粉が目に入る恐れがある。

ドリル使用時は必ず保護めがねを着用すること。

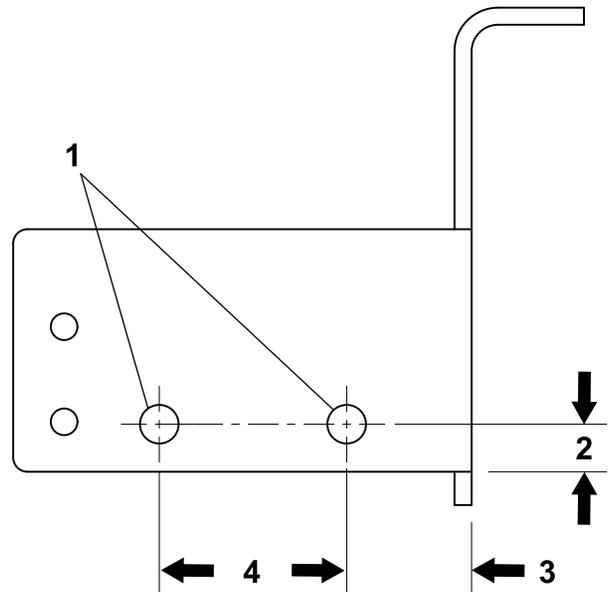
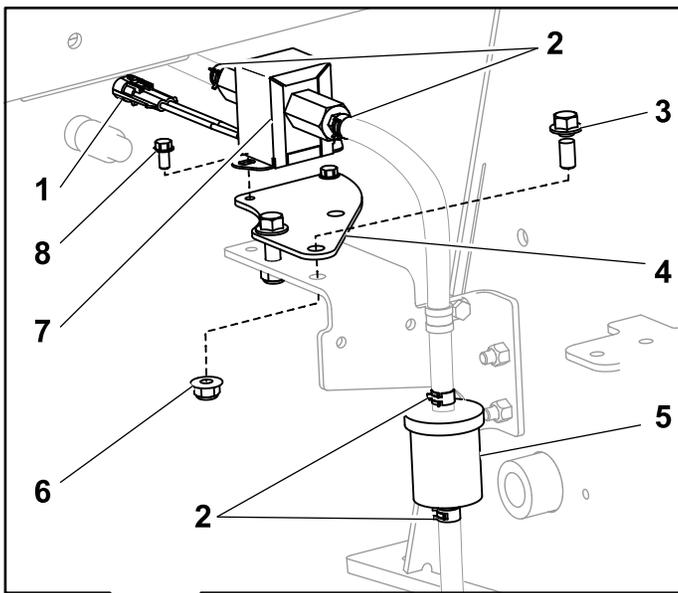


図 24

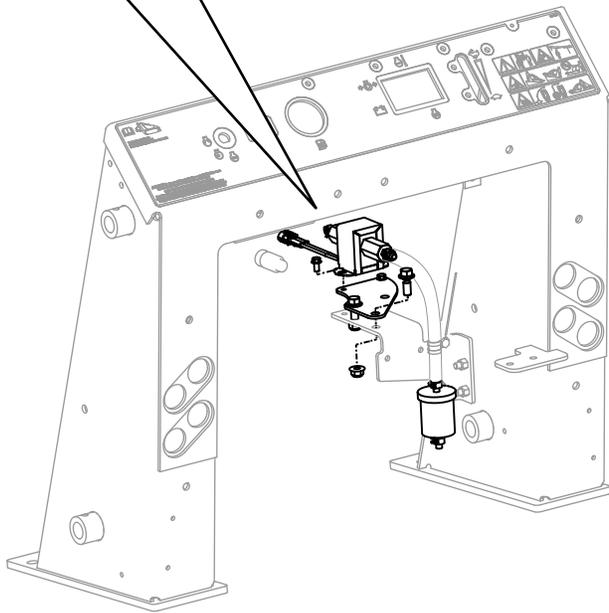
g369032

1. $13/32$ " の穴
2. 13 mm
3. 33 mm
4. 51 mm

7. 図 23 のようにフレームにプレートを取り付ける。
8. 図 25 のように、ポンプブラケットに新しいポンプを取り付けるタップねじ $\frac{1}{4} \times \frac{1}{2}$ " 2本で取り付ける。



13. ポンプと燃料フィルタをつなぐためのホースを所定長さに切断する。ホースに R クランプを取り付ける。
14. 各ホースの端にホースクランプを取り付ける。
15. 新しく作成したホースで燃料ポンプと燃料フィルタを相互接続し、ホースクランプで固定する。
16. 図 22 のように、プレートに R クランプを固定する。
17. 図 21 のように燃料フィルタキャニスタをプレートに取り付ける。
18. 燃料ポンプのコネクタをハーネスに接続する。



g369031

図 25

- | | |
|---------------------------|--------------------------------------------|
| 1. 燃料ポンプのコネクタ | 5. インライン燃料フィルタ |
| 2. ホースクランプ | 6. ロックナット $\frac{3}{8}$ " |
| 3. ボルト $\frac{3}{8}$ x 1" | 7. 燃料ポンプ |
| 4. 燃料ポンププレート | 8. タッピングねじ $\frac{1}{4}$ x $\frac{1}{2}$ " |
9. 新しい穴を利用して、ポンプとブラケットをプレートに取り付けるボルト $\frac{3}{8}$ x 1" 2 本とロックナット $\frac{3}{8}$ " 2 個を使用する。
 10. エンジンに続いている既存の燃料ホースにホースクランプを通し、新しい燃料ポンプに取り付ける。ホースクランプでホースを固定する。
 11. 既存のインライン燃料フィルタを外す。
 12. 燃料タンクからの既存の燃料ホースにホースクランプを通し、ホースを新しいフィルタに接続する。ホースクランプでホースを固定する。



Count on it.